



農学部 応用生物化学科

准教授 三亀 啓吾



～植物天然高分子からのファインケミカルの創製～

Derivation of fine chemicals from plant polymer

【キーワード】

Lignin

Plant Polyphenol

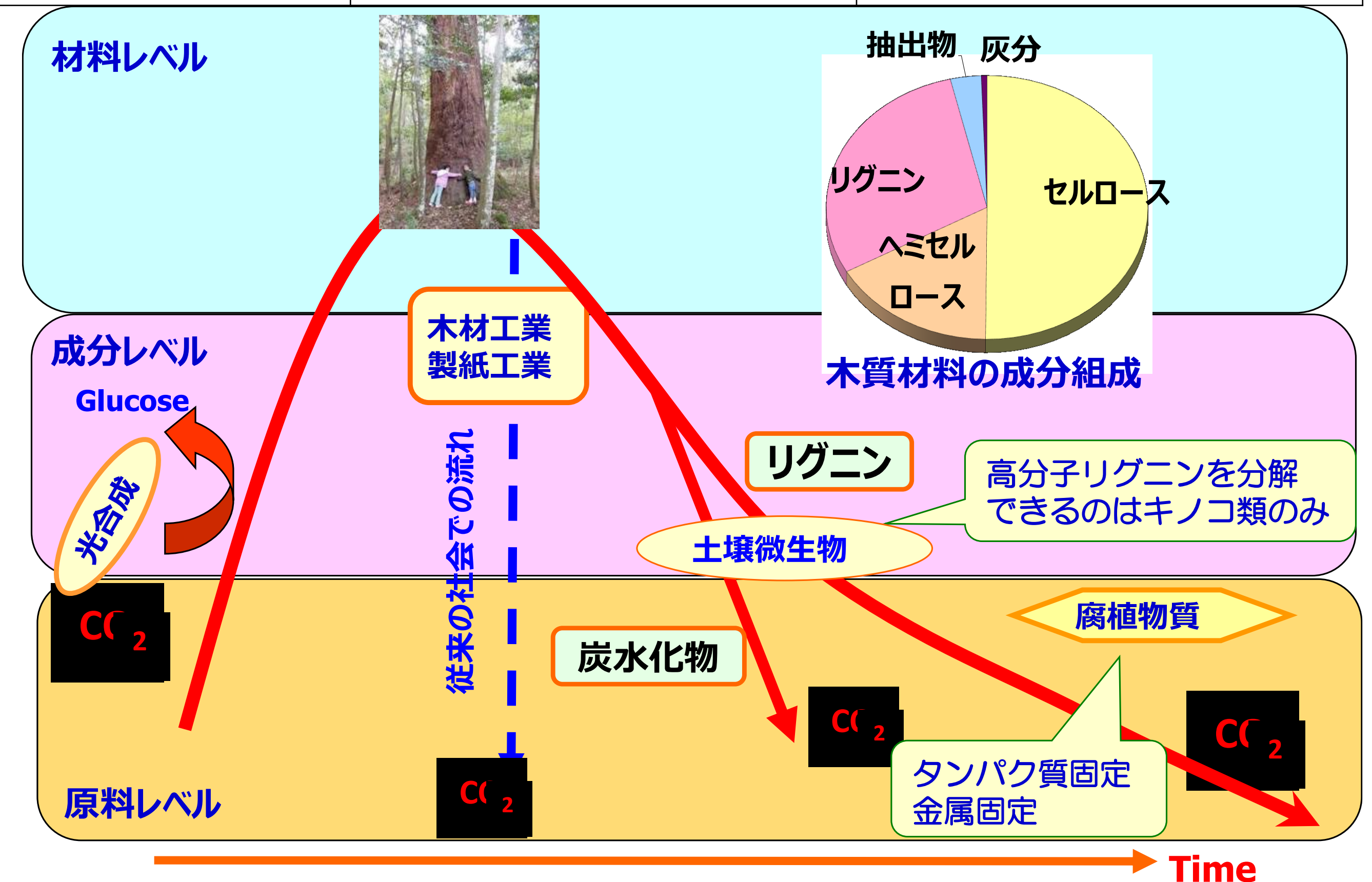
酸化分解

紫外線吸収剤

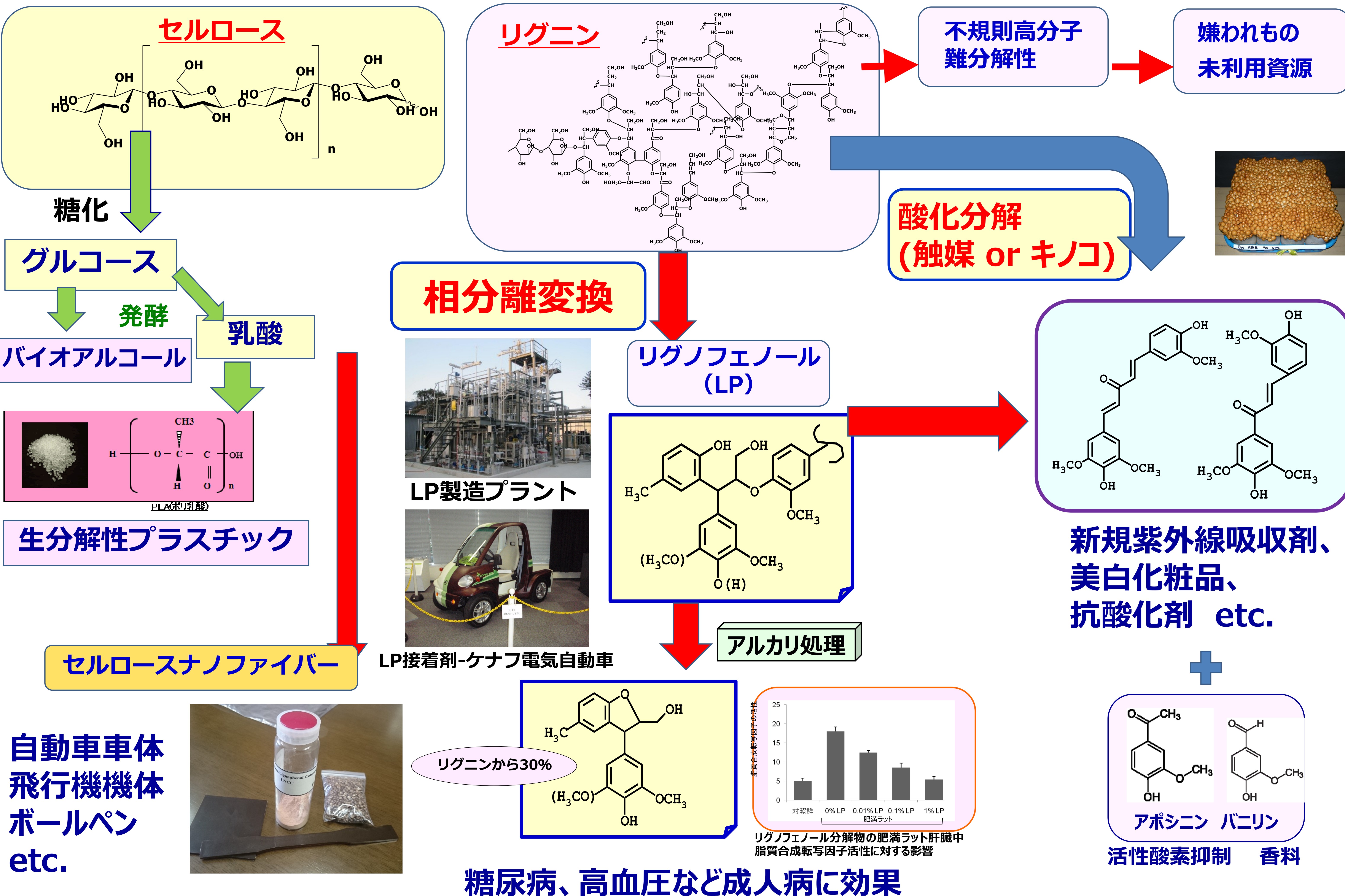
医薬品

光合成により生成する植物成分は、植物体内でさまざまな機能を果たしているだけでなく、植物枯死後も、土壤中にそのフィードを移し、微生物等によりゆっくりと分解・構造変化し、新しい機能を獲得し、最終的にはCO₂に分解され、循環している。この植物成分の生態系における流れを参考に、植物成分の有効利用を研究しています。

植物成分の生分解の基本は酸化分解である。生物学的および化学的に分解し、機能性食品、化粧品原料、医薬品などのファインケミカルとして利用し、バイオマスの高付加価値化を目指しています。



植物天然高分子の微生物及び化学的換変 (リグニンからポリフェノール)



本技術の問い合わせ先

新潟大学 地域創生推進機構

TEL:025-262-7554 FAX:025-262-7513 E-mail:onestop@adm.niigata-u.ac.jp